カルセルモよりファリーンへ

カルセルモよりファリーンへ

恋人の心は感覚のない石
視界の下の氷に隠れてる。
「そこではない」と誰かが言い
「でもそこかも」と誰かがささやく。

石は熱い灰から生まれるが、
1度形をなせば熱の気配はない。
彼女の心が愛を裏切ることもなく、
それを抱く者を癒すこともない。

山が高くなり空を恋しく思えば、
登山家が征服しようとして登る。
のみと縄、斧とつるはしを持って
彼らは岩を屈服させる。

山脈の中で堂々とそびえる頂きは、
誰も登れない負け知らず。
その坂を押し流そうとする人間の、
その目から生まれた流れが斜めに走る。

がむしゃらな突撃で穿つことはできない
離れて横たわる守られた深み。
だが気長な水は優しく形を作り
秘かに心へ繋がる。

私の愛は探求する水、
太陽の周期とともに割れる氷。
擦り、憧れ、囁かれた願いは
私が駆け込むまで時間を稼ぐ。

私が岩の中に残したのは、
頑丈な石から掘りだした街。
その巣の中へゆっくり入ろう、
故郷となる魂を暖めよう。

カルセルモよりファリーンへ

FormId	skyrim.esm:0211D7
Owning plugin	skyrim.esm
Local FormId	0211D7
Editor ID	T02LovePoem
Inventory image	(none)
Menu art	HighPolyJournal
Value (gold)	5
Type	Book or tome
Weight	1
Can be taken	Yes
Teaches	(none)
Inventory description	(none)
Keywords	VendorItemBook
Locations	1
Leveled lists	0
Scripts	0

© Bethesda Softworks LLC and the authors of the mods in the load order.
Exported and generated with SkyrimSourceExporter.